

第40回 国際生物学賞記念シンポジウム

Commemorative Symposium for the 40th International Prize for Biology

系統学と分類学

植物・動物・菌類・藻類・微生物を含む多様な生物の世界

Phylogeny and Taxonomy

World of the diversified organisms including plants, animals, fungi, algae and microbes

国際生物学賞は、昭和天皇の御在位60年と長年にわたる生物学の御研究を記念するとともに、本賞の発展に寄与されている上皇陛下の長年にわたる魚類分類学の御研究を併せて記念し、生物学の奨励を目的とした賞です。本賞は昭和60年に創設され、以後毎年1回、生物学の授賞分野を選定の上、当該分野の研究において優れた業績を挙げ、世界の学術の進歩に大きな貢献をした研究者を選考して授賞しています。

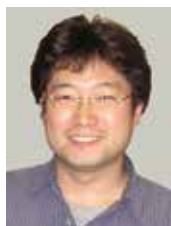
第40回の受賞対象分野は「系統・分類を中心とする生物学」であり、ドイツのゼンケンベルク研究所・自然史博物館教授／フランクフルト大学教授のアンゲリカ・ブランド博士が受賞されました。ブランド博士は、世界の様々な深海域で実施された国際的な海洋調査に数多く参画し、特に南極域の深海生物の多様性解明において多くの研究業績をあげられました。

本シンポジウムでは、ブランド博士の受賞を記念して、深海研究、ヒマラヤ研究、熱帯研究の専門家、さらには微生物、藻類、菌類、動物、植物の系統分類学者が、国内外より一堂に会し、この地球上の生物の進化と多様性について、様々な視点からご講演されます。本シンポジウムが、将来の「系統・分類を中心とする生物学」への道標になれば幸いです。



第40回 国際生物学賞受賞者
アンゲリカ・ブランド

ゼンケンベルク研究所・自然史博物館



矢後勝也
東京大学



田金秀一郎
鹿児島大学



石田健一郎
筑波大学



ジュリエット・ブロディ
ロンドン自然史博物館



服部 力
森林総合研究所



馬渡駿介
北海道大学



マーク W. チェイス
キュー王立植物園



寺島一郎
国立中興大学・東京大学

2024.12.21^土

9:45—18:00

※同時通訳（日本語・英語）・オンライン配信あり



参加費
無料

（要事前申込）

京都大学芝蘭会館
稲盛ホール・山内ホール

（京都府京都市左京区吉田牛ノ宮町11）

主催 京都大学・日本学術振興会

後援 日本植物学会・日本動物学会・
日本菌学会・日本藻類学会・
日本甲殻類学会・日本原生生物学会・
日本共生生物学会・日本植物分類学会・
日本動物分類学会・日本分類学会連合

【申込方法】

下記URLまたは申込フォームよりお申込みください。
<https://www.kuba.co.jp/ipb2024/>
申込締切：2024年12月16日

【問合せ先】

第40回国際生物学賞記念シンポジウム事務局
E-mail : ipb2024@kuba.jp

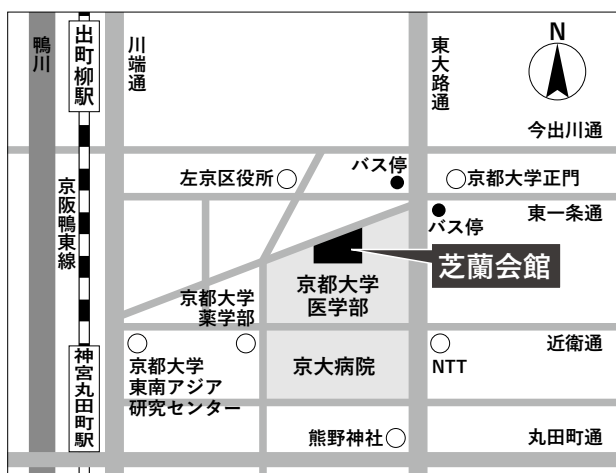


京都大学
KYOTO UNIVERSITY



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

- 9:45-9:50 **開会挨拶**
Opening address
北川 進（京都大学理事・副学長）
Susumu Kitagawa (Executive Vice-President, Kyoto University, Japan)
- 9:50-10:30 **海洋科学における系統分類学の力**
The power of systematics in marine sciences
アンゲリカ ブランド（ゼンケンベルク研究所・自然史博物館）（第40回国際生物学賞受賞者）
Angelika Brandt (Senckenberg Research Institute and Natural History Museum, Germany) (Recipient of the 40th International Prize for Biology)
- 10:35-11:15 **蝶類の系統分類学と系統地理学－ヒマラヤから日本までの研究を中心に－**
Systematics and phylogeography of butterflies: focused on studies from the Himalayas to Japan
矢後勝也（東京大学）
Masaya Yago (The University of Tokyo, Japan)
- 11:20-12:00 **東南アジアの植物多様性の解明に向けて**
Towards a better understanding of plant diversity in Southeast Asia
田金秀一郎（鹿児島大学）
Shuichiro Tagane (Kagoshima University, Japan)
- 12:00-13:15 **Lunch break**
- 13:15-13:55 **新生物発見が微生物多様性の常識を変える**
Discovery of novel organisms changes our understanding of microbe diversity
石田健一郎（筑波大学）
Ken-ichiro Ishida (University of Tsukuba, Japan)
- 14:00-14:40 **系統学・分類学に関する地球規模の共同研究が海藻における発見を指数関数的に増加させる－次の歩み**
Global phylogenetic and taxonomic cooperation grows seaweed discovery exponentially – the next steps
ジュリエット ブロディ（ロンドン自然史博物館）
Juliet Brodie (Natural History Museum, UK)
- 14:45-15:25 **変幻自在な巨大微生物きのこ類の系統分類**
Phylogenetic classification of mushrooms, a variable giant micro-organism
服部 力（森林総合研究所）
Tsutomu Hattori (Forestry and Forest Products Research Institute, Japan)
- 15:25-15:45 **Break**
- 15:45-16:25 **分類学と仲よくなる**
Become friends with taxonomy
馬渡駿介（北海道大学名誉教授）
Syunsuke Mawatari (Hokkaido University, Japan)
- 16:30-17:10 **植物分類と全ゲノム塩基配列解析：遺伝子系統樹からの示唆と単系統性に基づく分類との不一致**
Plant classification and whole-genome sequencing: implications of gene-tree conflict for classifications based on monophyly
マーク W. チェイス（キュー王立植物園）
Mark W. Chase (Royal Botanic Gardens, Kew, UK)
- 17:15-17:55 **光合成の生理生態学からみた植物系統分類学**
Plant systematic biology and taxonomy: vista from ecophysiology
寺島一郎（国立中興大学・東京大学名誉教授）
Ichiro Terashima (National Chung Hsing University, Taiwan; The University of Tokyo, Japan)
- 17:55-18:00 **閉会挨拶**
Closing address
戸部 博（京都府立植物園長・京都大学名誉教授）
Hiroshi Tobe (Director, The Kyoto Botanical Garden, Japan; Kyoto University, Japan)



留意事項

- 講演内容を許可なく録画・録音し、二次使用することを禁じます。
- 本シンポジウムは、ご登録者のみの参加とし、いかなる場合もライブ配信用のURL・パスワードを第三者に教えることを禁じます。
- オンライン配信については、参加者から講演に関する質問を受け付けません。また、個々の機器、回線により不具合が出た場合、主催者は保証などをしませんのであらかじめご了承ください。
- 広報のため、本シンポジウムの写真や映像を使用する可能性があることをあらかじめご了承ください。
- 本シンポジウム後に、アンケートメールを送付いたしますので、ご協力をお願いします。

京都大学芝蘭会館 稲盛ホール・山内ホール

〒606-8303 京都府京都市左京区吉田牛ノ宮町 11

アクセス：<https://www.med.kyoto-u.ac.jp/facilities/shiran/access/>

